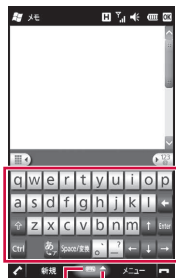
文字入力

文字を入力する

本FOMA端末は、文字入力パッド表示アイコンが出ている画面でアイコンをタップし、表示された文字入力パッドから目的の文字を入力することができます。文字入力パッドを閉じるときは、再度文字入力パッド表示アイコンをタップします。

入力モードを切り替える

入力モードには、以下の7種類があります。

- T-Keyboard
- 手書き入力
- ひらがな／カタカナ
- 定型文
- ローマ字／かな
- 文字一覧
- 手書き検索

T-Keyboardで入力する

T-Keyboardには、以下の3種類があります。

- QWERTYパッド
- 10キーパッド
- 数字・記号パッド

■QWERTYパッドで入力する

QWERTYパッドでは、ひらがな／カタカナ／英字／数字／記号を入力することができます。

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢T-Keyboard｣をタップする

2 ／をタップしてQWERTYパッドに切り替える

3 入力したい文字をタップする

- をタップするたびに、大文字画面と小文字画面が切り替わります。また、をタップしたままにすると、数字／記号画面に切り替わります。
- をタップすると、入力モードがカタカナ／英大文字／英小文字／ひらがなの順に切り替わります。
- 文字を削除する場合は、をタップするとカーソルの左側の文字が削除されます。
- 文字を漢字に変換する場合は「Space／変換」をタップし、入力したい漢字を選択します。

■数字・記号パッドで入力する

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢T-Keyboard｣をタップする

2 123@をタップして数字･記号パッドに切り替える

3 入力したい文字をタップする

- 1/18または>をタップすると次の数字／記号画面が表示され、<をタップすると前の数字／記号画面が表示されます。

■ 10キーパッドで入力する

携帯電話にあるようなパッドで、ひらがな／カタカナ／英字／数字／記号を入力することができます。

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢T-Keyboard｣をタップする

2 [icon]をタップして10キーパッドに切り替える

3 入力したい文字が割り当てられているボタンをタップする

10キーパッド上部に候補の文字が表示されます。

4 入力したい文字をタップする

- 「カナ」をタップすると、10キーパッドの表示がカタカナ／英大文字／英小文字／数字／記号／ひらがなの順に切り替わります。

ひらがな／カタカナ方式で入力する

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢ひらがな／カタカナ｣をタップする

2 文字入力パッドで入力したい文字をタップする

- ひらがなを入力する場合は「かな」を、カタカナを入力する場合は「カナ」をタップします。また､小文字を入力する場合は「小字」をタップします。文字を漢字に変換する場合は「変換」をタップし、入力したい漢字を選択します。

ローマ字／かな方式で入力する

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢ローマ字／かな｣をタップする

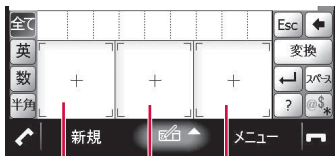
2 文字入力パッドで入力したい文字をタップする

- ひらがなを入力する場合は「かな」を、カタカナを入力する場合は「カナ」をタップします。文字を漢字に変換する場合は「変換」をタップし、入力したい漢字を選択します。

手書き入力方式で入力する

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢手書き入力｣をタップする

2 手書き入力欄に文字を書き込む

- 「全て」をタップすると、ひらがな／カタカナ／英字／数字／記号すべての文字の候補が表示されます。英字／数字だけを入力する場合は、「英」／「数」をタップします。

手書き入力欄

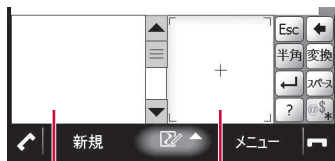
手書き検索を使って入力する

手書き入力で書き込んだ文字の画数が多いなどの理由で、正しく認識されない場合は、手書き検索が便利です。

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢手書き検索｣をタップする

2 手書き入力欄に文字を書き込む

書き込んだ文字の認識候補が一覧表示されます。

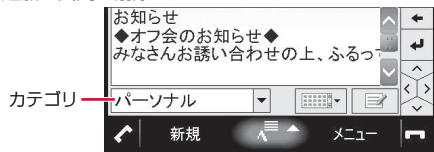
3 候補の中から入力したい文字をタップする

文字認識候補一覧　手書き入力欄

定型文を入力する

定型文や顔文字、飾り罫などを入力することができます。

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢定型文｣をタップする

2 カテゴリを選択し､一覧から入力したい定型文などをタップする

- をタップすると一覧の表示方法を変更できます。
- をタップすると「定型文編集ツール」が表示され、定型文の追加／変更／削除ができます。

文字一覧から入力する

文字コード表から文字や記号を入力することができます。

1 入力モード切り替え矢印をタップし､｢文字一覧｣をタップする

2 ｢シフトJIS｣または｢Unicode｣を選択する

3 文字カテゴリを選択し､一覧から入力したい文字をタップする

ATOKを設定する

［ATOK設定］

WM6.5 初期設定内容	オン

1 「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」

2 「日本語入力にATOKを使用する」にチェックを付ける、またはチェックを外す

3 「OK」→「はい」

おしらせ

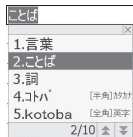
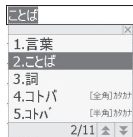
- ATOKの有効／無効を切り替えると、FOMA端末が再起動します。
- ATOK設定を無効にすると、「プロパティ」の設定はできません。

後変換候補を設定する

「Space／変換」をタップして変換したときの候補の一覧に、全角カタカナや半角カタカナなど、変換した文字を追加するかしないかの設定ができます。

1 「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「入力･変換」タブ

2 各後変換候補のチェックを付ける、またはチェックを外し、「OK」をタップする

☐ 全角ｶﾀｶﾅ の場合

☑ 全角ｶﾀｶﾅ の場合

変換辞書による文字変換

WM6.5 初期設定内容	オン

推測変換を有効にすると、文字を入力するごとに候補語の絞り込みができます。また、横画面／縦画面ごとに候補提示行数を変更することができます。

■推測変換の設定を無効にするには

1 「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「推測変換」タブ

2 「推測変換を有効にする」のチェックを外し、「OK」をタップする

よく使う単語をあらかじめ登録する

［単語登録］

よく使う単語をあらかじめユーザー辞書に登録しておくと、その読みを入力して変換したときに優先して表示するようにできます。

新しい単語を登録する

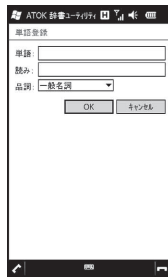
1「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「学習」タブ

2「登録単語の編集」→「編集」→「登録」

単語登録画面が表示されます。

3「単語」に登録する単語を入力する

4「読み」に読みかたを入力する

5 品詞を選択し、「OK」をタップする

おしらせ

- Microsoft IME辞書ツールで単語登録をする場合は、ATOK設定を無効（P.169）にしてから以下の操作を行います。
「スタート」→「設定」→「個人」→「入力」→「入力方法」タブ→「ひらがな／カタカナ」／「ローマ字／かな」→「オプション」

登録した単語を削除する

1「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「学習」タブ→「登録単語の編集」

2 削除したい単語を選択する

3「編集」→「削除」→「はい」

選択した単語が単語一覧から削除されます。

4「×」をタップする

使用する辞書を設定する

FOMA端末にインストールされている辞書を、文字の変換時に使用する辞書として設定できます。

1「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「辞書」タブ

2「基本辞書」／「補助辞書」一覧で使用する辞書にチェックを付ける

3「OK」をタップする

学習した内容をリセットする

［学習データのリセット］

学習データは、一度入力した文字列を自動的に記憶し、変換時の候補として表示されます。学習データをリセットすると、学習内容が消去され、WM6.5初期設定内容の状態に戻ります。

1「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「学習」タブ

2「学習データのリセット」→「はい」

3「OK」をタップする

学習データがWM6.5初期設定内容の状態に戻ります。